

しつけと虐待の境界はどのようなものなのだろう

東京慈恵医科大学 細坂泰子

この研究はお母さんのしつけと虐待の境界を明らかにしたものです。26名のインタビューデータを分析した結果、しつけと虐待の境界は動くものであり、幅のある可能性が考えられました。周囲の人が母親を肯定すること、個々に応じた育児方法の伝授、サービスの活用などが必要であることが分かりました。